

## 視点(2130)

### I Saw All America (その318) !!

(まちづくりと都市計画編)

— ロハスとスタートアップの都市・ボルダー —

最近、アメリカのコロラド州の「ボルダー市」が2回目の注目を浴びています。第1回目は1990年代からの「ロハスのメッカ」としてのボルダー市です。ロハス(LOHAS=Lifestyles of Health and Sustainability:健康と地球の持続可能性を志向するライフスタイル)がボルダーで生まれた理由は、ロッキー山脈のふもとの海拔1,600m地点に位置し、豊かな自然のある高原都市であったこと、コロラド大学ボルダー校(ノーベル賞受賞者を数多く輩出)の存在や企業の研究期間が進出して、学歴の高い人々や所得の高い人々が住み着いたこと、自然に恵まれているためヒッピー(思想的原始生活者)が住み着き、自然志向・21世紀志向の土壌を育んだことです。

第2回目は2010年頃からの「スタートアップ(起業)都市」としてのボルダー市です。今、自然豊かで知的な都市ボルダーで起業する人々が増えています。

ボルダー市は「**頭脳集中都市**」(米国・ブルームバーグ通信調査)の第1位に選ばれました。

頭脳集中都市・上位10都市は次の通りです。

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| ①ボルダー(コロラド州)        | ⑥ローリー(ノースカロライナ州) |
| ②サンフランシスコ(カリフォルニア州) | ⑦ダーラム(ノースカロライナ州) |
| ③サンノゼ(カリフォルニア州)     | ⑧マディソン(ウィスコンシン州) |
| ④フォートコリンズ(コロラド州)    | ⑨シアトル(ワシントン州)    |
| ⑤ワシントン(首都)          | ⑩デンバー(コロラド州)     |

今、21世紀型の先進人(感性の高いエリート層)は「**自分の好きな都市(住みたいまち)で自分の才能を活かして働きたい**」と思うようになりました。住みたいまち・働きたいまちの21世紀型の代表的な都市に「**ボルダー市**」と「**ポートランド市**」があります。この2つの都市の概要は次の通りです。

	ポートランド	ボルダー
行政人口	56.3万人	10.0万人
都市圏人口	214万人	10.0万人(都市圏なし)
都市の経済性	自立経済圏	従属経済圏
	ポートランドは行政人口56.3万人で、都市圏人口214万人の独立した経済圏を持っています。	ボルダーは人口10万人のデンバー(行政人口56万人、都市圏人口236万人)の経済圏の中で経済活動を行っている従属立地です。
自然環境	海と山の両方の特性を持つ自然に恵まれた都市。	ロッキーの山麓にある高原都市で、豊かな自然に恵まれた都市。
都市の特性	20世紀型の都市の良さと21世紀型都市の良さを持つハイブリッドな都市。	基本的には、20世紀型の都市はデンバーに任せ、ボルダーは21世紀型に特化した都市。
街のイメージ	庶民の街イメージ	エリートの街イメージ
	新・下町イメージ	新・山手イメージ
	プチエリート (学生、修士の街のイメージ)	エリート (ノーベル賞、博士の街のイメージ)
	感性・創造的なイメージ(共通)	
	背景に車社会と合理性社会の存在 (ボルダーにおいてはデンバーが20世紀型の都市)	
	地域の絆の強い街 ロハス志向の強い街(ボルダーはロハスの発祥の地)	

ボルダー市もポートランド市も自然に恵まれ、人材に恵まれた都市です。

自然に恵まれ、人材に恵まれ、モノの良さが理解できる消費者に恵まれ、地元商業や企業を育てたいという地域愛のある住民に恵まれたボルダー市やポートランド市は、まさに21世紀型都市のモデルです。

(株)ダイナミックマーケティング社<sup>+</sup>7

代表 六 車 秀 之